

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援 アジュール若草		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 24日 ～ 2025年 3月 7日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数) 17
○従業者評価実施期間	2025年 3月 1日 ～ 2025年 3月 7日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所の生活空間は清潔で心地よく過ごせる環境になっていると評価をいただいた。	限りあるスペースの中で、安全に快適に過ごせるようにしています。	施設面では、雨の日に送迎者の乗車に雨がかからないように庇を増設する事や、トイレ数が少ないため増設するなど、費用を踏まえ快適な環境に改善していきたい。
2	子どものことを十分理解し、支援計画が作成され共感的に支援されていると評価をいただきました。	基本ですが保護者様また相談支援員との連携でアセスメントを実施し、支援計画を作成・実施しています。	偏らないバランスのとれた5領域の支援を目標として、児童各自の長所を伸ばしながら、規則正しい生活習慣、学校や家族との協調性、児童の自立性を育む療育を取り組めます。
3	満足度では安心感をもって通所している、通所を楽しみにしている、また事業所の支援に満足していますとの評価をいただきました。	初めの1歩として、事業所に慣れること、通所が楽しいこと、お友達がいること、継続して通所できることなどが満たされていないと、療育はできない、成果が出ないと考えています。そう考え十分事業所に慣れていただくことを重点要素としています。	その児童の特徴・特性を速く見極めるために、試行錯誤を重ねながら、PDCAで個々にあった的確な療育に取り組んでいます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。**が出来ていないとの回答をいただきました。	入所での個人情報の宣約書作成時、個人情報の観点から家族状況などオープンにしない保護者もおられるため、あえて保護者会は実施しておりませんでした。	デリケートな面もあるため参加していただける利用者様から、慎重に進めていきたいと考えます。
2	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。**での回答の評価が少なかった。	入所での個人情報の宣約書作成時、個人情報の観点から家族状況などオープンにしない保護者もおられるため、あえて家族支援プログラムは実施しておりませんでした。	個別に家族での支援プログラムなどを企画実施できるように取組み改善します。
3	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。**での回答の評価が少なかった。	現在HPを出していませんので、利用者様は見たことがないとの回答でした。しかし日常での様子・活動などは常にスマホでの写真等でタイムリーにお知らせメールしております。	現在HP作成中です。また日常でのお知らせメールは継続いたします。